

聖光4強逃す



【聖光学院-北海】 | 回裏聖光学院 | 死満塁、鎌倉の犠飛で生還する松本。捕手佐藤大一甲子園球場

第98回
夏の
甲子園

北海に3-7

初回の先制実らず

北	海	0	2	0	2	2	0	0	1	0	7
聖光学院		3	0	0	0	0	0	0	0	0	3

準々決勝

第98回全国高校野球選手権大会第12日は18日、兵庫県西宮市の甲子園球場で準々決勝が行われ、10年連続13度目出場の聖光学院は2年連続37度目出場の北海(南北朝道)に3-7で敗れ、初の4強はならなかつた。

聖光学院は初回、先頭松本康希(3年)が相手失策で出塁、犠打と連続死球で1死満塁とすると、鎌倉誠(同)の犠飛で先制、佐藤駿矢(同)の適時打で2点目を挙げた。さらに暴投の間に三走鈴木駿輔(同)が生還、一挙3点を奪った。2点を返され迎えた三回、得点圏に走者を進めたが好守に阻まれ無得点。守っては四回に先発鈴木駿が北海打線につかまり、4安打で2点を失い逆転を許した。鈴木駿は五回にソロ本塁打を浴び降板。継投するも犠打で追加点を許し、八回にも1点を失った。

打線は中盤以降、立ち直った相手投手を打ち崩せず、最終回に1死満塁としたが、併殺打に倒れた。

先発メンバー

【聖光学院】

- ⑤松本
- ④小泉
- ⑧加納
- ①鈴木 駿
- ⑦鎌倉
- ⑨佐藤 駿
- ⑥瀬川
- ③西川
- ②門井

【北海】

- ⑥小野
- ④菅野
- ⑤佐藤 佑大
- ③佐川 村
- ⑦布施 大
- ⑨下方 西
- ①大西
- ⑧鈴木

(丸数字は守備位置)